

注3

大学番号：私221

[平成23年度設置]

計画の区分：学部・学科の設置

注1

届出

日本大学 国際関係学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 日本大学
平成24年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 本部学務課・国際関係学部教務課

職名・氏名 本 部 学 務 課 長 ツツ イ マサシ
国際関係学部教務課長 ニシガヤ ヨウジ
西ヶ谷 洋司

電話番号 本 部 学 務 課 03-5275-8015
(夜間) 03-5275-8015
国際関係学部教務課 055-980-0812
(夜間) 055-980-0812

F A X 本 部 学 務 課 03-5275-8315
国際関係学部教務課 055-987-6350

e-mail 本 部 学 務 課 gakumu@nihon-u.ac.jp
国際関係学部教務課 ir-kyomu@nihon-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学 校 法 人 日 本 大 学

(2) 大 学 名

日 本 大 学

(3) 大学の位置

〒411-8555

静岡県三島市文教町二丁目31番145号

〔 〒102-8275
東京都千代田区九段南四丁目8番24号 〕

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	届 出 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(タナカ ヒデトシ) 田 中 英 壽 (平成20年9月)		
学 長	(サカイ タケオ) 酒 井 健 夫 (平成20年9月)	(オオツカ キチベエ) 大 塚 吉兵衛 (平成23年9月)	任期満了 平成23年8月31日 (24)
学 部 長	(サトウ サブロウ) 佐 藤 三武朗 (平成21年2月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成24年度に報告する内容 → (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成21年度開設の4年制の学科の場合（平成24年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際関係学部 国際教養学科 学士（国際関係）	4年	270人	— 年次人	1,080人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	270 (—) [—]	—	270 (—) [—]	—	—	—	—	—	1.22倍	
志願者数	1,124 (—) [36]	— (—) [—]	1,087 (—) [27]	— (—) [—]	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []		
受験者数	1,089 (—) [34]	— (—) [—]	1,053 (—) [24]	— (—) [—]	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []		
合格者数	510 (—) [12]	— (—) [—]	496 (—) [6]	— (—) [—]	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []		
B 入学者数	339 (—) [8]	— (—) [—]	324 (—) [4]	— (—) [—]	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []	() () () () [] []		
入学定員超過率 B/A	1.26		1.20							

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度	平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平成 2 6 年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[8] 339	[—] —	[10] 326	[—] —	[]	[]	[]	[]	(平成24年度) 1 年次復学者 2名含む	
2 年次			[8] 328	[—] —	[]	[]	[]	[]		
3 年次					[]	[]	[]	[]		
4 年次							[]	[]		
計	[8] 339		[18] 654		[]		[]			

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	339 人	9 人	平成23年度	6 人	0 人	除籍, 病氣治療	2.7% %
			平成24年度	3 人	0 人	転部, 就職	
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	324 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0% %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		#DIV/0! %
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	663 人	9 人					1.4% %

(注)・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の身心に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜国際関係学部 国際教養学科＞

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
基 礎 科 目	国際関係論入門	1後	2			2						兼2 兼5 兼4 兼1	講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
	国際文化論入門	1前	2			4 23						兼1	講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 科目担当者増員のため(23) 教授・助教退職(24) 昇格・退職のため(23)
	スタディ・スキルズ	1前	1			23 23	4		5			兼1	教授・助教退職(24) 昇格・退職のため(23)
	キャリアデザイン	1後	2			23	4		5			兼1	教授・助教退職(24) 昇格・退職のため(23)
	日本近現代史	1前	2			2						兼4	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24)
	世界近現代史	1後	2			2						兼5 兼8 兼9	講師退職及び受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 講師退職(23)
	情報処理	1前・後	2										
	小計(7科目)	—	13	0	0	23	4	0	5	0	兼8		
	総 合 教 育 科 目	哲学	1・2前		2		2						
倫理学		1・2後		2		1						兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
歴史学		1・2前		2		2						兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
文化人類学		1・2後		2		2						兼1 兼2 兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
心理学		1・2前		2			1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
芸術		1・2前		2		1						兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
世界の宗教		1・2後		2		1						兼3 兼9 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
世界の言語		1・2前		2					1			兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
文学		1・2後		2		2						兼3 兼9 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
社会学		1・2後		2								兼3 兼9 兼2	講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
法学		1・2前		2								兼3 兼9 兼3	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
日本国憲法		1・2後		2								兼3 兼9 兼3	講師退職等に伴う科目担当者変更(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
政治学		1・2前		2								兼3 兼4 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
経済学		1・2後		2								兼1 兼9 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
商学		1・2前		2								兼4 兼9 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)
経営学		1・2後		2								兼2 兼1 兼2	科目担当者変更(23)
ジェンダーと社会		1・2前		2		+						兼1 兼9 兼1	講師退職(23)
数理の世界		1・2後		2								兼1 兼9 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(23)

	生命の科学	1・2前		2							兼1	
	情報論	1・2後		2							兼2	
	調査統計論	1・2後		2		1					兼1	
	科学思想史	1・2前		2							兼2	講師退職 (23)
	小計 (22科目)	—	0	44	0	11	1	0	1	0	兼24	
科 ス 健 目 ポ ー ツ	スポーツ科学と健康	1前・後	2								兼1 兼2	受講者数見込見直し等による科目担当者減員(24)
	スポーツ総合	1前・後	1								兼8 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	小計 (2科目)	—	3	0	0	0	0	0	0	0	兼8	
外 国 語 科 目	英語 I	1前		2			+			+	兼18 兼19 兼8 兼17 兼16	助教退職及び受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 講師退職・科目担当者増員 (23) 准教授退職のため (23) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語 II	1前		2						+	兼8 兼19 兼16	科目担当者増員 (23)
	英語Ⅲ	1後		2			+			+	兼8 兼17 兼16	助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	英語Ⅳ	1後		2						+	兼8	准教授退職のため (23) 助教・講師退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	ドイツ語 I	1前		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	ドイツ語 II	1前		2			1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	ドイツ語Ⅲ	1後		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	ドイツ語Ⅳ	1後		2			1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	フランス語 I	1前		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	フランス語 II	1前		2			1				兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	フランス語Ⅲ	1後		2					1		兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	フランス語Ⅳ	1後		2			1				兼4 兼6	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	中国語 I	1前		2		+					兼5	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	中国語 II	1前		2			+				兼4 兼6	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	中国語Ⅲ	1後		2		+					兼5	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	中国語Ⅳ	1後		2			+				兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	スペイン語 I	1前		2		1					兼2 兼3 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	スペイン語 II	1前		2							兼3	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	スペイン語Ⅲ	1後		2		1					兼2 兼3 兼1	受講者数見込見直し等による科目担当者減員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	スペイン語Ⅳ	1後		2							兼3 兼2 兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)
	韓国語 I	1前		2							兼3 兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24) 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (23)

		社会心理学 親族と婚姻論	3前・後 3前・後	4 4		1 1	1						退職 (23)
		カルチュラルスタディーズ 表象文化論	4前 4前	4 4		1 1					兼1 兼1		教授退職に伴う資格変更及び講師退職 (24)
		国際時事問題	3前・後	4		+					兼1 兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		英語コミュニケーション I	2前	2		3					兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		英語コミュニケーション II	2後	2		3					兼2 兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		英語文献講読 英語学	2前 2前	2 2		+			+		兼1 兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		英語音声学 英文法	2前・後 2前	2 2		1 1					兼1		教授退職に伴う資格変更・担当変更 (24)
		英作文 英語発達史	2後 2後	2 2		2 1					兼2		助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		インターネット英語	2前・後	2					+		兼7 兼4 兼6 兼4		助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		ビジネス英語 英語翻訳・通訳法	2前・後 3前・後	2 2		1			+		兼4		助教退職及び教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		英語レクチャーシリーズ ドイツ語コミュニケーション	3前・後 2前・後	2 2			1		+		兼1		受講者数見込見直し等による科目担当減員 (24)
		ドイツ語文献講読 フランス語コミュニケーション フランス語文献講読 スペイン語コミュニケーション スペイン語文献講読	2前・後 2前・後 2前・後 2前・後 2前・後	2 2 2 2 2		1 1 1			+	1	兼1 兼2		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24)
		中国語コミュニケーション 中国語文献講読 韓国語コミュニケーション 韓国語文献講読 日本語教授法 日本語学	2前・後 2前・後 2前・後 2前・後 1後 1前	2 2 2 2 2 4		1 1	+			1	兼1 兼1 兼1		
	演習					23 24 23 23 24 23 24	4 6 4 6 4 4				兼1 兼1 兼1		教授退職に伴う資格変更のため (24) 昇格・退職のため (23)
		ゼミナール I	3通	2		23 24	6 4				兼1		教授退職 (24) 昇格・退職のため (23)
		ゼミナール II	4通	2		23 24	6 4				兼1		教授退職 (24) 昇格・退職のため (23)
		卒業論文	4通	4		23 24	6 4						
		小計 (66科目)	—	8	196	0	24	4	0	2	0	兼37	
学部共通科目	国際ナショナル・スタディーズ	国際交流 (インターンシップ) 国際交流 (外国語実習) 国際交流 (事例研究) ティーチング・インターンシップ Japan Studies I (宗教・思想) Japan Studies II (日本文学) Japan Studies III (文化史) Japan Studies IV (日本社会) Japan Studies V (経済) Japan Studies VI (政治) Japan Studies VII (スペシャルレクチャー)	2・3後 2・3・4後 2・3前 2後 2後・3前 2後・3前 2後・3前 2後・3前 2後・3前 2後・3前 3後	2 2 2 2 4 4 4 4 4 4 2						1			教職課程認定を得られたことによる 国際総合政策学科共通専門科目 から学部共通科目への配置変更 (23)
						1 1 1					兼1 兼1 兼1 兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当増員 (24) 講師退職 (24) 講師退職 (24)

	Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)	3後		2				1				
	海外実地研究1	2～4		3								
	海外実地研究2	2～4		3								
	海外実地研究3	2～4		3								
	海外実地研究4	2～4		3								
	海外実地研究5	2～4		3								
	海外実地研究6	2～4		3								
	日本語コミュニケーションⅠ	2後・3前		2						兼1	留学生用	
	日本語コミュニケーションⅡ	2後・3前		2						兼1	留学生用	
	日本語文献講読Ⅰ	2後・3前		2		1					留学生用	
	日本語文献講読Ⅱ	2後・3前		2		1					留学生用	
	ビジネス日本語	2後・3前		2				+		兼1	留学生用	科目担当者変更 (24)
地域研究	地域研究 (概論)	3前・後		4		+				兼1		教授退職に伴う資格変更のため (24)
	地域研究 (歴史)	3前・後		4		1	1			兼1		講師退職 (23)
	地域研究 (社会)	3前・後		4						兼3		
	地域研究 (特別研究Ⅰ)	4前・後		4		1		1				教授就任予定学科変更 (24)
						1				兼1		
	地域研究 (特別研究Ⅱ)	4前・後		4						兼2		
	日本政治	3前・後		4						兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	日本経済	3前・後		4						兼2		
	日本史	3前・後		4		1				兼1		
	日本宗教思想	3前・後		4		1						
	日本文学史	3前・後		4		1						
	日本文化	3前・後		4		1						
	日本社会	3前・後		4		1						
観光交流	コミュニティ論	2前・後		4						兼1		
	行政学	2前・後		4						兼1		
	文化政策論	3前・後		4		1						専門分野を勘案し就任学科を変更 (24)
	地域振興論	3前・後		4						兼1		
	国際観光経営論	3前・後		4						兼1		
	国際観光開発論	3前・後		4						兼1		
	国際観光政策	3前・後		4						兼1		
	国際観光文化論	3前・後		4		1				兼1		
スポーツ交流	スポーツ科学	3前・後		2						兼1		
	スポーツと社会	3前・後		2						兼1		
	スポーツ指導論	3前・後		2						兼1		
	レクリエーション論	3前・後		2						兼1		
専門外国語										兼14		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語Ⅴ	2前・後		2				+		兼2		担当者退職 (23)
										兼3		
	英語Ⅵ	2前・後		2			+			兼13		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
										兼2		講師退職のため (23)
										兼3		准教授退職のため (23)
	英語Ⅶ	2前・後		2				+		兼12		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
										兼1		講師退職のため (23)
										兼2		
	英語Ⅷ	2前・後		2			+			兼14		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
										兼1		講師退職のため (23)
										兼2		准教授退職のため (23)
	英語Ⅸ	2前・後		2			+			兼3		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
								+				准教授退職のため (23)
										兼3		助教退職・教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	英語Ⅹ	3前・後		2		3	+			兼1		助教退職・講師退職のため (23)
	ドイツ語Ⅴ	2前・後		2				1		兼2		
	ドイツ語Ⅵ	2前・後		2			1					
	ドイツ語Ⅶ	2前・後		2				1				
	フランス語Ⅴ	2前・後		2				1		兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
	フランス語Ⅵ	2前・後		2			1			兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)
										兼1		教育課程の充実等を図るため科目担当者増員 (24)

	フランス語Ⅶ	2前・後		2					1		兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語Ⅴ	2前・後		2			+				兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語Ⅵ	2前・後		2		1					兼5	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	中国語Ⅶ	2前・後		2			+				兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	スペイン語Ⅴ	2前・後		2		1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	スペイン語Ⅵ	2前・後		2							兼1	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	スペイン語Ⅶ	2前・後		2		1					兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	韓国語Ⅴ	2前・後		2							兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	韓国語Ⅵ	2前・後		2							兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	韓国語Ⅶ	2前・後		2							兼2	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	日本語Ⅴ	2前・後		2					+		兼1	留学生用 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	日本語Ⅵ	2前・後		2					+		兼1	留学生用 科目担当者変更(24)
	日本語Ⅶ	2前・後		2					+		兼4	留学生用 教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語初級	2前・後		2							兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語中級	2前・後		2							兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	特定言語上級	2前・後		2							兼4	教育課程の充実等を図るため科目担当者増員(24)
	小計(74科目)	—	0	206	0	14	3	0	4	0	兼58	
合計(科目)		—	24	502	0	24	4	0	5	0	兼122	

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 12	科目 197	科目 0	科目 209	科目 [0]	科目 [1]	科目 [0]	科目 [1]	学部共通科目に「ティーチング・インターンシップ」増設

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	メディアと社会	4	2	専門	選択	担当教員退職のため（一身上の都合）
2	国際交流(インターシップ)	2	2	専門	選択	担当者の授業数に余裕がなく、募集停止学科の再履修科目を優先したため
3	Japan Studies I (宗教・思想)	4	2	専門	選択	担当者不在のため（長期海外派遣研究員）
4	Japan Studies VI (政治)	4	2	専門	選択	担当教員退職のため（健康上の都合）
5	特定言語(上級)※インドネシア語のみ	2	2	専門	選択	教育内容と学生の学習進度を考慮したため

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「国際交流(インターシップ)」については、担当科目数の見積もりが不十分であったため、募集停止学科の科目を優先することとなった。平成25年度開講に向けて準備を進めている。「特定言語(上級)」については、科目の内容（初級・中級との兼ね合い）と学生の学習効果等を再検討した結果であるが、平成25年度については、初級・中級の開講期を調整するなどして対応する。「Japan Studies I (宗教・思想)」については、次年度以降開講予定である。「メディアと社会」「Japan Studies VI (政治)」は、次年度までに担当教員を確保し、開講する。学生に対する周知については、ポータルシステム等を利用して必要な情報を提供する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.02$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1)校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学部 日本大学医学部附属 看護専門学校 (収容定員240人) (面積基準860㎡) 日本大学歯学部附属 歯科技工専門学校 (収容定員105人) (面積基準455㎡) 日本大学歯学部附属 歯科衛生専門学校 (収容定員120人) (面積基準500㎡) 日本大学松戸歯学部 附属歯科衛生専門 学校 (収容定員120人) (面積基準500㎡) 日本大学櫻丘高等 学校 (収容定員1,806人) 日本大学三島高等 学校 (収容定員2,640人) 各学部における校舎の新築・ 改築等及び専用・共用区分の 見直しのため(23)	
	校 舎 敷 地	782,626.18㎡	603,204.31㎡		1,391,030.49㎡		
		777,838.80㎡	589,320.33㎡		1,372,359.13㎡		
		770,962.94㎡	578,820.58㎡	5,200.00㎡	1,354,983.52㎡		
	運 動 場 用 地	901,768.45㎡			1,033,531.26㎡		
			108,293.96㎡		1,044,874.06㎡		
		913,111.25㎡	405,159.36㎡	23,468.85㎡	1,041,739.46㎡		
	小 計	1,684,394.63㎡	711,498.27㎡		2,424,561.75㎡		
		1,690,950.05㎡	697,614.29㎡		2,417,233.19㎡		
		1,684,074.19㎡	683,979.94㎡	28,668.85㎡	2,396,722.98㎡		
そ の 他		188,942.35㎡		188,942.35㎡			
		224,235.31㎡		224,235.31㎡			
	0.00㎡	223,650.39㎡	0.00㎡	223,650.39㎡			
合 計	1,684,394.63㎡	900,440.62㎡		2,613,504.10㎡			
	1,690,950.05㎡	921,849.60㎡		2,641,468.50㎡			
	1,684,074.19㎡	907,630.33㎡	28,668.85㎡	2,620,373.37㎡			
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用 日本大学短期大学部 日本大学歯学部附属 歯科技工専門学校 (収容定員105人) (面積基準455㎡) 日本大学歯学部附属 歯科衛生専門学校 (収容定員120人) (面積基準500㎡) 日本大学松戸歯学部 附属歯科衛生専門 学校 (収容定員120人) (面積基準500㎡) 各学部における校舎の新築・ 改築等及び専用・共用区分の 見直しのため(24)	
		931,096.12㎡		19,203.88㎡	998,046.82㎡		
		948,904.75㎡	47,746.82㎡	19,154.38㎡	1,015,805.95㎡		
		948,871.26㎡	45,182.88㎡	19,110.88㎡	1,013,165.02㎡		
		(948,904.75㎡)	(47,746.82㎡)	(19,154.38㎡)	(1,015,805.95㎡)		
		(948,871.26㎡)	(45,182.88㎡)	(19,110.88㎡)	(1,013,165.02㎡)		
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	記載の誤りのため(23) 各学部における校舎の新築・ 改築等及び専用・共用区分の 見直しのため(24)
		904 室	279 室	1,614 室	85 室	15 室	
		892 室	316 室	1,477 室	87 室	17 室	
		47 室	4 室	1 室	4 室	6 室	
					(補助職員 2人)	(補助職員 2人)	
					(補助職員 2人)	(補助職員 3人)	
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員退職等のため (24)
					88		
		国際関係学部 国際総合政策学科, 国際教養学科			90 室		

(5)	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分 電子ジャーナル
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル				
		冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点	
図書・設備	国際関係学部	112,338 [41,957]	443 [219]	2,497 [2,492]	3,974	—	—	36,029 誌
	国際総合政策学科	(110,470 [41,693])	(445 [219])	(3,104 [3,102])	(4,060)	()	()	31,907 誌
		(100,235 [41,618])	(443 [218])	(2,516 [2,514])	(5,566)	()	()	22,514 誌
		(108,870 [41,690])	(443 [219])	(2,497 [2,492])	(3,974)	(—)	(—)	[32,003 誌]
								〔 28,042 誌 〕
								〔 19,436 誌 〕
	国際関係学部	79,819 [29,811]	314 [156]	1,774 [1,770]	2,824	—	—	図書は、図書委員会等で厳選されたものを購入しているが、今回購入した図書の平均単価が予定よりも安価であったことから、より多くの蔵書を購入することが出来たため。また、洋書庫整理等の関係で、平成21年度・平成22年度の2年間で445冊除籍したことから、外国書の数が伸び悩んだ。(23)
	国際教養学科	(78,492 [29,624])	(316 [155])	(2,205 [2,204])	(2,884)	()	()	
		(77,615 [29,571])	(315 [155])	(1,788 [1,787])	(3,954)	()	()	
		(77,362 [29,622])	(314 [156])	(1,774 [1,770])	(2,824)	(—)	(—)	
		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		記載の誤り(届出対象学部の内容のみを記入)のため(23) 施設の整備による変更のため(24)
		68,756.20㎡		8,042席		5,778,586冊		
		70,442.49㎡		8,420席		5,773,978冊		
		1,015.56 ㎡		267席		323,189 冊		
</								

(注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	日 本 大 学								備 考
既 設 学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
法 学 部								東京都千代田区三 崎町2-3-1	
法 律 学 科	4	450	—	1,800	学士(法学)	1.23	昭和24年度		
政 治 経 済 学 科	4	350	—	1,400	〃	1.23	昭和24年度		
新 聞 学 科	4	200	—	800	〃	1.14	昭和24年度		
経 営 法 学 科	4	200	—	800	〃	1.21	昭和39年度		
公 共 政 策 学 科	4	200	—	800	〃	1.20	昭和39年度		
計		1,400	—	5,600		1.21			
第二部								東京都千代田区三 崎町2-3-1	
法 学 部									
法 律 学 科	4	300	—	1,200	学士(法学)	1.01	昭和24年度		平成19年4月学生募集停止
政 治 経 済 学 科	4	—	—	—	〃	—	昭和24年度		
新 聞 学 科	4	—	—	—	〃	—	昭和39年度		平成19年4月学生募集停止
計		300	—	1,200		1.01			
文理学部								東京都世田谷区桜 上水三丁目25番40 号	
哲 学 学 科	4	80	—	320	学士(文学)	1.18	昭和33年度		
史 学 学 科	4	130	—	520	〃	1.20	昭和33年度		
国 文 学 科	4	130	—	520	〃	1.21	昭和33年度		
中国語中国文学科	4	80	—	320	〃	1.18	昭和33年度		
英 文 学 科	4	130	—	520	〃	1.22	昭和33年度		
ド イ ツ 文 学 科	4	80	—	320	〃	1.26	昭和34年度		
社 会 学 科	4	200	—	800	学士(社会学)	1.21	昭和33年度		
教 育 学 科	4	100	—	400	学士(教育学)	1.29	昭和33年度		
体 育 学 科	4	200	—	800	学士(体育学)	1.25	昭和37年度		
心 理 学 科	4	120	—	480	学士(心理学)	1.23	昭和33年度		
地 理 学 科	4	80	—	320	学士(地理学)	1.22	昭和33年度		
地球システム科学科	4	70	—	280	学士(理学)	1.27	昭和36年度		
数 学 学 科	4	70	—	280	〃	1.20	昭和33年度		
情報システム解析学科	4	70	—	280	〃	1.19	昭和37年度		
物 理 学 科	4	60	—	240	〃	1.24	昭和33年度		
物理生命システム科学科	4	50	—	200	〃	1.25	平成16年度		
化 学 学 科	4	100	—	400	〃	1.17	昭和37年度		
計		1,750	—	7,000		1.22			
経済学部								東京都千代田区三 崎町1-3-2	
経 済 学 科	4	750	—	3,050	学士(経済学)	1.17	昭和24年度		
産 業 経 営 学 科	4	450	—	1,850	〃	1.16	昭和39年度		
金 融 公 共 経 済 学 科	4	200	—	600	〃	0.85	平成22年度		平成22年4月開設
計		1,400	—	5,500		1.13			
第二部								東京都千代田区三 崎町1-3-2	
経済学部									
経 済 学 科	4	—	—	200	学士(経済学)	—	昭和24年度		平成22年4月学生募集停止
計		—	—	200		—			
商 学 部								東京都世田谷区砧 5-2-1	
商 業 学 科	4	600	—	2,400	学士(商学)	1.17	昭和32年度		
経 営 学 科	4	350	—	1,400	〃	1.22	昭和39年度		
会 計 学 科	4	250	—	1,000	〃	1.19	昭和39年度		
計		1,200	—	4,800		1.19			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又は 称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	備 考
芸術学部								東京都練馬区旭丘 2-42-1	
写 真 学 科	4	100	—	400	学士(芸術)	1.25	昭和24年度		
映 画 学 科	4	140	—	560	"	1.26	昭和24年度		
美 術 学 科	4	60	—	240	"	1.19	昭和24年度		
音 楽 学 科	4	90	—	360	"	1.20	昭和24年度		
文 芸 学 科	4	120	—	480	"	1.24	昭和24年度		
演 劇 学 科	4	120	—	480	"	1.24	昭和25年度		
放 送 学 科	4	110	—	440	"	1.26	昭和35年度		
デ ザ イ ン 学 科	4	100	—	400	"	1.23	平成8年度		
計		840	—	3,360		1.24			
国際関係学部								静岡県三島市文教 町2-31-145	
国 際 関 係 学 科	4	—	—	300	学士(国際関係)	—	昭和54年度		平成23年4月学生募集停止
国 際 文 化 学 科	4	—	—	300	"	—	昭和54年度		平成23年4月学生募集停止
国 際 交 流 学 科	4	—	—	300	"	—	平成11年度		平成23年4月学生募集停止
国際ビジネス情報学科	4	—	—	400	"	—	平成11年度		平成23年4月学生募集停止
計		0		1,300		1.14			
理工学部								東京都千代田区神 田駿河台1-8-14	
土 木 工 学 科	4	280	—	1,120	学士(工学)	1.04	昭和24年度		
社 会 交 通 工 学 科	4	140	—	560	"	1.09	昭和37年度		
建 築 学 科	4	280	—	1,120	"	0.97	昭和24年度		
海 洋 建 築 工 学 科	4	140	—	560	"	0.93	昭和53年度		
機 械 工 学 科	4	180	—	720	"	1.06	昭和24年度		
精 密 機 械 工 学 科	4	140	—	560	"	1.20	昭和37年度		
航 空 宇 宙 工 学 科	4	120	—	480	"	1.04	昭和53年度		
電 気 工 学 科	4	180	—	720	"	1.06	昭和24年度		
電 子 情 報 工 学 科	4	120	—	480	"	1.14	昭和53年度		
物 質 応 用 化 学 科	4	200	—	800	"	1.12	昭和24年度		
物 理 学 科	4	140	—	560	学士(理学)	1.08	昭和33年度		
数 学 学 科	4	100	—	400	"	1.13	昭和34年度		
計		2,020	—	8,080		1.06			
生産工学部								千葉県習志野市泉 町1-2-1	
機 械 工 学 科	4	180	—	720	学士(工学)	1.16	昭和41年度		
電 気 電 子 工 学 科	4	160	—	640	"	1.19	昭和41年度		
土 木 工 学 科	4	180	—	720	"	1.15	昭和41年度		
建 築 工 学 科	4	180	—	720	"	1.19	昭和41年度		
応 用 分 子 化 学 科	4	160	—	640	"	1.23	昭和41年度		
マネジメント工学科	4	160	—	640	"	1.22	昭和41年度		
数 理 情 報 工 学 科	4	140	—	560	"	1.23	昭和41年度		
環 境 安 全 工 学 科	4	120	—	480	"	1.19			平成21年4月開設
創 生 デ ザ イ ン 学 科	4	120	—	480	"	1.17			平成21年4月開設
計		1,400	—	5,600		1.19			
工学部								福島県郡山市田村 町徳定字中河原1	
土 木 工 学 科	4	150	—	660	学士(工学)	0.67	昭和24年度		
建 築 学 科	4	180	—	720	"	1.14	昭和24年度		
機 械 工 学 科	4	180	—	720	"	1.19	昭和24年度		
電 気 電 子 工 学 科	4	180	—	720	"	1.22	昭和24年度		
生 命 応 用 化 学 科	4	160	—	620	"	1.07	昭和24年度		
情 報 工 学 科	4	180	—	680	"	1.28	平成5年度		
計		1,030	—	4,120		1.10			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は 称号	定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	備 考
医学部									
医 学 科	6	120	—	720	学士(医学)	0.98	昭和27年度	東京都板橋区大谷口上町30-1	
計		120	—	720		0.98			
歯学部									
歯 学 科	6	130	—	930	学士(歯学)	0.85	昭和27年度	東京都千代田区神田駿河台1-8-13	
計		130	—	930		0.85			
松戸歯学部									
歯 学 科	6	130	—	930	学士(歯学)	0.73	昭和51年度	千葉県松戸市栄町西2-870-1	
計		130	—	930		0.73			
生物資源科学部									
植 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.19	平成8年度	神奈川県藤沢市亀井野1866	
生 命 化 学 科	4	130	—	520	〃	1.16	平成8年度		
獣 医 学 科	6	120	—	720	学士(獣医学)	1.15	平成8年度		
動 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	学士(生物資源学)	1.15	平成8年度		
食 品 ビ ジ ネ ス 学 科	4	130	—	520	〃	1.23	平成8年度		
森 林 資 源 科 学 科	4	130	—	520	〃	1.14	平成8年度		
海 洋 生 物 資 源 科 学 科	4	130	—	520	〃	1.18	平成8年度		
生 物 環 境 工 学 科	4	130	—	520	〃	1.11	平成8年度		
食 品 生 命 学 科	4	130	—	520	〃	1.16	平成8年度		
国 際 地 域 開 発 学 科	4	130	—	520	〃	1.18	平成8年度		
応 用 生 物 科 学 科	4	120	—	480	〃	1.23	平成8年度		
計		1,410	—	5,880		1.17			
薬学部									
薬 学 科	6	240	—	1,440	学士(薬学)	1.09	平成18年度	千葉県船橋市習志野台7-7-1	
計		240	—	1,440		1.09			
合計(第一部)		13,070	—	55,260					
合計(第二部)		300	—	1,400					
合計(第一部・第二部)		13,370	—	56,660					

大 学 の 名 称	日 本 大 学 短 期 大 学 部								備 考
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又は 称号	定 員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
商 経 学 科	2	80	—	230	短期大学士(商経学)	0.95	昭和25年度	静岡県三島市文教町2-31-145	
食 物 栄 養 学 科	2	120	—	240	短期大学士(栄養学)	0.97	昭和37年度	静岡県三島市文教町2-31-145	
建築・生活デザイン学科	2	80	—	160	短期大学士(工学)	1.08	昭和25年度	千葉県船橋市習志野台7-24-1	
ものづくり・サイエンス総合学科	2	60	—	120	短期大学士(工学)又は(理学)	1.17	昭和25年度	千葉県船橋市習志野台7-24-1	
生 命 ・ 物 質 化 学 科	2	40	—	80	短期大学士(工学)	1.17	昭和25年度	千葉県船橋市習志野台7-24-1	
生 物 資 源 学 科	2	150	—	300	短期大学士(生物資源学)	1.10	平成19年度	神奈川県藤沢市亀井野1866	
合計		530	—	1,130					

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

＜国際関係学部 国際教養学科＞

(1) 担当教員表

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	青 木 千賀子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ジェンダーと社会 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 調査統計論 フィールドワーク ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	
専	教授	安 藤 栄 子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米言語文化研究 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語学 英語音声学 英文法 英語発達史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅹ						
専	教授	梅 本 順 子 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英作文 英語翻訳・通訳法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan Studies Ⅱ(日本文学) 英語Ⅹ						
専	教授	小田切 文 洋 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日中比較文化論 漢字文化論 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文学史						
専	教授	加 藤 雅 功 (63)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 国際観光文化論						
専	教授	加 藤 洋 子 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 地域研究(特別研究Ⅰ)						
専	教授	神 山 眞 理 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術 芸術表現論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						

専	教授	小 代 有希子 (52)	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界近現代史 国際文化論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan Studies Ⅲ(文化史)						
専	教授	呉 川 (55)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日中比較文化論 中国語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 中国語Ⅵ	
専	教授 (学部長)	佐 藤 三武朗 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 比較文学論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	
専	教授	鈴 木 哲 (63)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本史						
専	教授	角 田 哲 康 (49)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ						
専	教授	高 橋 章 (60)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 英語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の宗教 日米比較文化論 宗教文化 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	
専	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	専	教授	高 橋 公 雄 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	
					兼任	講師	高 橋 公 雄 (65)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 国際文化論入門 英米文学史 国際時事問題 英作文 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(概論)	
専	教授	高 山 茂 (64)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本文化 日本社会						
専	教授	田 中 徳 一 (61)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 芸術表現論 比較文学論 ヨーロッパ言語文化研究 ドイツ語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						

専	教授	西 田 司 (62)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 異文化コミュニケーション論 英米言語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語文献講読	
専	教授	濱 屋 雅 軌 (53)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 日本近現代史 歴史学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	平 野 明 彦 (52)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 哲学 倫理学 現代思想 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	宗 形 賢 二 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン アメリカ文化 サブカルチャー論 表象文化論 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅹ						
専	教授	安 元 隆 子 (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文学 日本語文化研究 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 日本語文献講読Ⅰ 日本語文献講読Ⅱ						
専	教授	吉 田 正 紀 (66 (高))	平成23年4月	国際文化論入門 スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 国際人口移動論 エスノグラフィー論 文化人類学理論 親族と婚姻論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	
専	教授	渡 辺 武一郎 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 文化人類学 フィールドワーク エスノグラフィー論 文化人類学理論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 Japan StudiesⅠ (宗教・思想) 日本宗教思想						
専	特任教授	北 岡 和 義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	兼任	講師	北 岡 和 義 (69)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	
					兼任	講師	北 岡 和 義 (70)	平成24年4月	メディアと社会 国際時事問題	
専	特任教授	小 林 寛 道 (67)	平成25年4月	スポーツ科学	兼任				スポーツ科学 国際文化論	
専	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (65)	平成24年4月	比較文化論	専	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (66)	平成23年4月	文学 比較文化論	
					兼任	研究所 教授	佐 藤 マサ子 (67)	平成23年4月	文学 比較文化論 Japan StudiesⅢ(文化史)	
専	研究所 教授	原 田 眞 人 (61)	平成25年4月	芸術表現論 Japan StudiesⅣ(メタジャンル・テクニク)						

専	准教授	Andreas, H. Baumann (54)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ ヨーロッパ文化史 ドイツ語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 ドイツ語Ⅵ	
専	准教授	伊 坂 裕 子 (50)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 心理学 社会心理学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	准教授	井 上 桂 子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅵ	専	准教授	井 上 桂 子 (57)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国文化史 中国語コミュニケーション ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	
					専	准教授	井 上 桂 子 (58)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 中国文化史 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 地域研究(歴史) 中国語Ⅰ	
専	准教授	Jason Hollowell (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅲ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ			後任未定			
							専任・兼任で担当			
専	准教授	高 塚 浩由樹 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 ヨーロッパ文化史 フランス語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ					スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ 日欧比較文化論 フランス語文献講読 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文 フランス語Ⅵ	
専	准教授	永 塚 史 孝 (47)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 開発教育論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	専	教授				
専	助教	熊 野 留理子 (41)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 英語文献講読 Japan Studies Ⅷ(スプリング・レクチャー)					スタディ・スキルズ キャリアデザイン 比較文化論 日米比較文化論 Japan Studies Ⅷ(スプリング・レクチャー)	

専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	専	助教	Jason Myrick (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	
					専	助教	Jason Myrick (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ 英語Ⅹ	
専	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語文獻講読 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	専	助教	眞 道 杉 (43)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語文獻講読 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	
					専	助教	眞 道 杉 (44)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ ドイツ語文獻講読 地域研究(特別研究Ⅰ) ドイツ語Ⅴ ドイツ語Ⅶ	
専	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	専	助教	田 中 拓 郎 (36)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	
					専	助教	田 中 拓 郎 (37)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン 世界の言語 現代言語学 日本語教授法 ビジネス日本語 日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	
専	助教	長 嶺 宏 作 (34)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン						
専	助教	橋 本 由 紀 子 (38)	平成23年4月	スタディ・スキルズ キャリアデザイン フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ ヨーロッパ言語文化研究 フランス語コミュニケーション フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ						

<共通>

認 可 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	井 上 健 (62)	平成25年4月	批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	専	教授	井 上 健 (63)	平成24年4月	比較文化論 日米比較文化論 英語文獻講読 比較文学論 批評理論 地域研究(特別研究Ⅱ) 文化政策論	

兼担	教授	円 居 総 一 (62)	平成23年4月	経済学						
兼担	教授	大 淵 三 洋 (53)	平成23年4月	経済学						
兼担	教授	岡 本 博 之 (68 (高))	平成23年4月	経営学						
兼担	教授	黒 川 祐 次 (66 (高))	平成23年4月	国際関係論入門						
兼担	教授	小 林 通 (65 (高))	平成25年4月	日本経済	兼担	特任教授	小 林 通 (65)	平成23年4月	経済学 日本経済	
					兼任					
兼担	教授	今 野 守 (62)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツと社会 レクリエーション論						
兼担	教授	四之宮 玲 子 (54)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 社会学概論 社会福祉論						
兼担	教授	白 川 良 典 (64)	平成23年4月	情報処理 商学	兼任	講師			情報処理	
兼担	教授	杉 山 嘉 尚 (64)	平成23年4月	日本国憲法 法学	兼任	講師				
兼担	教授	千 谷 基 雄 (65 (高))	平成23年4月	情報論	兼担	特任教授	千 谷 基 雄 (65 (高))	平成23年4月	情報論	
					兼任					
兼担	教授	豊 川 和 治 (64)	平成23年4月	情報処理						
兼担	教授	葉 山 明 (55)	平成23年4月	政治学 地域研究(社会)					政治学 地域研究(社会) 英語文献講読	
兼担	教授	東 和 敏 (68 (高))	平成23年4月	日本国憲法 法学						
兼担	教授	深 見 和 男 (63)	平成23年4月	スポーツ科学と健康 スポーツ総合 スポーツ指導論					スポーツ総合 スポーツ指導論	
兼担	教授	宮 川 幸 司 (56)	平成24年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	兼任	講師	宮 川 幸 司 (56)	平成25年4月	地域振興論 国際観光経営論 国際観光開発論 国際観光政策	
兼担	教授	吉 本 隆 昭 (58)	平成23年4月	国際関係論入門						
					兼担	教授	法 専 充 男 (60)	平成23年4月	経済学 日本経済	
					兼担	教授	法 専 充 男 (61)	平成23年4月	日本経済	
兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成25年4月	地域研究(概論)	兼担	任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (69)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	
						任期制 教員 (教授)	西 鋭 夫 (70)	平成23年4月	国際関係論入門 政治学 地域研究(概論)	
兼担	研究所 教授	秋 山 孝 允 (66)	平成24年4月	Japan Studies V(経済)	兼任					

兼担	准教授	笥 正 治 (48)	平成23年4月	経営学						
兼担	准教授	川 口 智 彦 (50)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語文献講読 韓国語Ⅵ						
兼担	准教授	鄭 勛 燮 (43)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ						
兼担	准教授	陳 文 華 (48)	平成25年4月	地域研究(社会)						
兼担	准教授	福 井 千 鶴 (56)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	兼担	教授				
					兼担	教授	福 井 千 鶴 (57)	平成23年4月	スペイン語コミュニケーション 地域研究(特別研究Ⅱ) スペイン語Ⅵ	
兼担	准教授	山 口 秀 樹 (49)	平成23年4月	情報処理 数理の世界			後任未定			
兼担	准教授	山 田 竜 作 (44)	平成23年4月	政治学 Japan Studies Ⅵ(政治)			専任・兼任で担当			
兼担	准教授	山 中 康 資 (53)	平成23年4月	情報処理 数理の世界 科学思想史					数理の世界 科学思想史	
兼担	准教授	横 田 貴 之 (39)	平成24年4月	イスラム文化 地域研究(社会) 特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
					兼担	准教授	杉本 宏昭 (37)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語Ⅹ	
兼担	助教	淺 川 道 夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 政治学 日本政治	兼担	准教授	淺 川 道 夫 (50)	平成23年4月	日本近現代史 歴史学 政治学 日本政治	
					兼担	准教授	淺 川 道 夫 (51)	平成23年4月	政治学 日本政治	
兼担	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門	兼担	助教	安 藤 貴 世 (34)	平成23年4月	国際関係論入門 法学	
					兼担	助教	安 藤 貴 世 (35)	平成23年4月	国際関係論入門	
兼担	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門	兼担	助教	川 副 令 (37)	平成23年4月	国際関係論入門 日本国憲法	
					兼担	助教	川 副 令 (38)	平成23年4月	日本国憲法	
兼担	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies Ⅳ(日本社会) コミュニティ論	兼担	助教	武 井 勲 (34)	平成23年4月	社会学 ジェンダーと社会 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies Ⅳ(日本社会) コミュニティ論	
					兼担	助教	武 井 勲 (35)	平成23年4月	社会学 調査統計論 社会学概論 サブカルチャー論 都市社会学 Japan Studies Ⅳ(日本社会) コミュニティ論	

兼任	助教	椿 昌 宏 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語文献講読			後任未定			
							専任・兼任で担当			
兼任	助教	藤 田 結 子 (38)	平成24年4月	メディアと社会 現代社会学理論 カルチュラルスタディーズ			後任未定			
							専任・兼任で担当			
					兼任	助教	熊 木 秀 行 (32)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅹ	
兼任	講師	Allan Evans (42)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			専任・兼任で担当			
兼任	講師	有 賀 祐 子 (53)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	石 川 元 康 (40)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	石 川 嘉 延 (70)	平成25年4月	行政学						
兼任	講師	稲 子 あゆみ (46)	平成24年4月	英作文 英語翻訳・通訳法	兼任	講師	稲 子 あゆみ (46)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英作文 英語翻訳・通訳法	
					兼任	講師	稲 子 あゆみ (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英作文 英語翻訳・通訳法 英語Ⅰ 英語Ⅲ	
兼任	講師	江 川 晃 (56)	平成24年4月	文化記号論						
兼任	講師	岡 田 善 明 (59)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	岡 田 善 明 (59)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語翻訳・通訳法	
					兼任	講師	岡 田 善 明 (60)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語翻訳・通訳法 英語Ⅵ 英語Ⅷ 英語音声学	
兼任	講師	小 原 堯 (69)	平成23年4月	科学思想史						
兼任	講師	嘉味田 清 (62)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	Garth Brennan (36)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ					英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	

兼任	講師	金 美 連 (39)	平成24年4月	韓国語コミュニケーション 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	兼任	講師	金 美 連 (39)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語コミュニケーション 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ	
					兼任	講師	金 美 連 (40)	平成23年4月	韓国語Ⅱ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅶ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ	
兼任	講師	Cary Elcome (64)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ			後任未定			
兼任	講師	Guy-Luc Levesque (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語レクチャーシリーズ 英語Ⅴ 英語Ⅵ						
兼任	講師	Cristiane Evans (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅶ 英語Ⅷ			後任未定			
							専任・兼任で担当			
兼任	講師	上 月 裕 子 (54)	平成23年4月	芸術						
兼任	講師	小 橋 恵 津 (61)	平成23年4月	生命の科学						
兼任	講師	齋 藤 康 輝 (49)	平成24年4月	人権論						
兼任	講師	Sean McCollum (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅹ					英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅹ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅷ	
兼任	講師	内 藤 伊都子 (42)	平成24年4月	異文化コミュニケーション論						
兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	中 込 知 子 (61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法	
					兼任	講師	中 込 知 子 (62)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	
兼任	講師	中 村 知 子 (48)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	Nathan Duckler (32)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語 ビジネス英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅹ			後任未定			
							専任・兼任で担当			
兼任	講師	原 沢 伊都夫 (56)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学	兼任	講師	原 沢 伊都夫 (56)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学 日本語コミュニケーションⅠ	
					兼任	講師	原 沢 伊都夫 (57)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ 日本語学	

兼任	講師	深 尾 康 夫 (50)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級						
兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成24年4月	英作文	兼任	講師	藤 田 智 子 (34)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英作文	
					兼任	講師	藤 田 智 子 (35)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ	
兼任	講師	松 永 直 之 (51)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	村 上 佳代子 (38)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ 日本語コミュニケーションⅡ					日本語Ⅳ	
兼任	講師	森 本 喜一郎 (57)	平成23年4月	情報処理						
兼任	講師	山 崎 康 人 (68)	平成23年4月	情報論			後任未定			
兼任	講師	山 本 由布子 (35)	平成25年4月	英語翻訳・通訳法	兼任	講師	山 本 由布子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語翻訳・通訳法	
					兼任	講師	山 本 由布子 (36)	平成23年4月	英語翻訳・通訳法 英語Ⅲ 英語Ⅴ	
					兼任	講師	青 木 美 都 (47)	平成23年4月	芸術	
					兼任	講師	足 立 公 生 (64)	平成23年4月	生命の科学	
					兼任	講師	雨 宮 史 卓 (45)	平成23年4月	商学 経営学	
					兼任	講師	荒 原 邦 博 (40)	平成23年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅳ	
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (54)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	
					兼任	講師	飯 田 敏 彦 (55)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	
					兼任	講師	今 岡 奈津子 (35)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	
					兼任	講師	祝 原 豊 (38)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	エレナ ボンセ (31)	平成23年4月	スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ	
					兼任	講師	エレナ ボンセ (32)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅴ スペイン語Ⅶ	
					兼任	講師	小 俣 里知子 (70)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (53)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	加 藤 弘 一 (54)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	カルロス テイシェイラ (36)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ	

					兼任	講師	カルロス・テイシェイラ (37)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅳ スペイン語Ⅴ	
					兼任	講師	川口 兼夫 (61)	平成23年4月	英語Ⅱ	
					兼任	講師	川口 兼夫 (62)	平成23年4月	英語Ⅱ	
					兼任	講師	菊池 尚代 (47)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	菊池 尚代 (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ	
					兼任	講師	岸田 健司 (46)	平成23年4月	政治学	
					兼任	講師	岸田 健司 (47)	平成23年4月	英語文献講読	
					兼任	講師	キース・レントマリ (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	キース・レントマリ (58)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	
					兼任	講師	許 奕 雷 (48)	平成23年4月	政治学	
					兼任	講師	グラントン・マーカス (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	グラントン・マーカス (47)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ インターネット英語	
					兼任	講師	小林 尚美 (50)	平成23年4月	日本語Ⅱ	
					兼任	講師	小林 尚美 (51)	平成23年4月	日本語Ⅱ 日本語Ⅳ	
					兼任	講師	斎藤 慶典 (38)	平成23年4月	心理学	
					兼任	講師	蔡 飛 (40)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	
					兼任	講師	蔡 飛 (41)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	
					兼任	講師	佐藤 聡彦 (43)	平成23年4月	英語Ⅰ	
					兼任	講師	清水 嘉隆 (68)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	清水 嘉隆 (69)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	

					兼任	講師	シモンズ' マーカス (48)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	シモンズ' マーカス (49)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	
					兼任	講師	白瀬 朋 仙 (51)	平成23年4月	情報論	
					兼任	講師	白瀬 朋仙 (52)	平成24年4月	情報論	
					兼任	講師	申 昌 鉉 (37)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ	
					兼任	講師	申 昌 鉉 (38)	平成23年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ 韓国語Ⅶ 韓国語コミュニケーション	
					兼任	講師	杉 山 康 司 (47)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	鈴木 英 之 (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	鈴木 英 之 (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	
					兼任	講師	谷 川 栄 子 (54)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	
					兼任	講師	ダニエル タンズモア (54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	
					兼任	講師	ダニエル タンズモア (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ	
					兼任	講師	東 馬 宏 和 (47)	平成23年4月	経営学	
					兼任	講師	杜 震 (34)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	
					兼任	講師	杜 震 (35)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ 中国語Ⅵ 中国語Ⅶ	
					兼任	講師	ドナト コルツ (29)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	
					兼任	講師	ドナト コルツ (30)	平成23年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ	
					兼任	講師	富 田 裕一郎 (33)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	中 野 偉 夫 (72)	平成23年4月	スポーツ総合	
					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	

					兼任	講師	中 元 雅 昭 (29)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	
					兼任	講師	野 上 ニコル (62)	平成23年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅲ	
					兼任	講師	野 中 雅 代 (65)	平成23年4月	英語Ⅲ	
					兼任	講師	野 中 雅 代 (66)	平成23年4月	英語Ⅲ 英語Ⅰ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	
					兼任	講師	バトリックハリントン (55)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	
					兼任	講師	バトリックハリントン (56)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ インターネット英語 ビジネス英語	
					兼任	講師	藤 元 光 世 (45)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	
					兼任	講師	藤 元 光 世 (46)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅴ 英語Ⅶ 英語Ⅸ	
					兼任	講師	山 品 みゆき (47)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅲ	
					兼任	講師	山 品 みゆき (48)	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	
					兼任	講師	盧 思 (38)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	
					兼任	講師	盧 思 (39)	平成23年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅵ	
					兼任	講師	林 怡 州 (45)	平成23年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	
					兼任	講師	林 怡 州 (46)	平成23年4月	中国語コミュニケーション	
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (73)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	C.I.R. マクニコル (74)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	F.A. ハーリヤー (55)	平成23年4月	ジェンダーと社会	
					兼任	講師	F.A. ハーリヤー (56)	平成23年4月	ジェンダーと社会	
					兼任	講師	J.S. シンディング (36)	平成23年4月	英語Ⅰ	
					兼任	講師	J.S. シンディング (37)	平成23年4月	英語Ⅰ	
					兼任	講師	M.I. チャブラン (64)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	

					兼任	講師	M.I. チャプラン (65)	平成23年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	R.B. マクマーン (53)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	R.B. マクマーン (53)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ ビジネス英語	
					兼任	講師	池間 里代子 (51)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅲ	
					兼任	講師	板倉 亨 (34)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ ビジネス英語	
					兼任	講師	伊藤 雅俊 (28)	平成24年4月	エスノグラフィー論	
					兼任	講師	内田 アニエス (56)	平成24年4月	フランス語Ⅴ フランス語Ⅶ	
					兼任	講師	王 春華 (59)	平成24年4月	中国語Ⅱ 中国語Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅶ	
					兼任	講師	川口 さつき (35)	平成24年4月	社会学 ジェンダーと社会 現代社会学理論	
					兼任	講師	G. J. ヘンシャイド (50)	平成24年4月	ビジネス英語 英語Ⅵ 英語Ⅷ	
					兼任	講師	坂谷 佳子 (48)	平成24年4月	ビジネス日本語 日本語Ⅵ 日本語Ⅶ	
					兼任	講師	清水 智裕 (43)	平成24年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅲ	
					兼任	講師	ジョン・マー (68)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅲ	
					兼任	講師	鈴木 和美 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅴ	
					兼任	講師	鈴木 加奈子 (47)	平成24年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ	
					兼任	講師	張 穎 (43)	平成24年4月	中国語Ⅴ	
					兼任	講師	角田 裕子 (45)	平成24年4月	英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	
					兼任	講師	ディアー ハブサリ (37)	平成24年4月	特定言語初級 特定言語中級 特定言語上級	
					兼任	講師	ドレイジ スティーブン (46)	平成24年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅳ インターネット英語 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ	
					兼任	講師	中村 仁 (44)	平成24年4月	ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅳ	
					兼任	講師	中山 慶子 (65)	平成24年4月	社会学概論	

						兼任	講師	ヌニエズベドロ (37)	平成24年4月	スペイン語I スペイン語II スペイン語III スペイン語IV スペイン語VI	
						兼任	講師	羽山 博 (51)	平成24年4月	情報処理	
						兼任	講師	平岡 正史 (28)	平成24年4月	中国語V 中国語VII	
						兼任	講師	澗野 辰雄 (59)	平成24年4月	スポーツ総合	
						兼任	講師	N. フレンチ (27)	平成24年4月	英語II インターネット英語 英語VI 英語VIII	
						兼任	講師	北京大学教員 (-)	平成24年4月	中国語VII	
						兼任	講師	P. ローワン (50)	平成24年4月	英語II 英語IV ビジネス英語 英語V 英語VII 英語VIII 英語IX	
						兼任	講師	星野 愛秀 (65)	平成24年4月	中国語コミュニケーション	
						兼任	講師	村井 和子 (48)	平成24年4月	日本語コミュニケーションI 日本語コミュニケーションII	
						兼任	講師	M. ビクトリアC. ソリス (27)	平成24年4月	英語I 英語III インターネット英語 英語V 英語VII	
						兼任	講師	矢野 正俊 (65)	平成24年4月	フランス語VI	
						兼任	講師	楊 悦 (35)	平成24年4月	中国語II 中国語IV 中国語VI	
						兼任	講師	劉 琦 (58)	平成24年4月	中国語V 中国語VII	
						兼任	講師	劉 書明 (55)	平成24年4月	中国語II 中国語IV 中国語VI	

- (注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「認可時の計画」には**当該学部等の就任時における満年齢**を、「変更状況」には**平成24年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
19	3	0	3	25	5	24	4	0	5	33	2	助手については採用計画の見直しによる。
(19)	(3)	(0)	(3)	(25)	(5)	[5]	[1]	[0]	[2]	[8]	[△3]	

- (注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況						未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成23年1月)	該当なし							
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年2月3日)	工学部情報工学科， 生物資源科学部応用 生物科学科の入学定 員超過の是正に努め ること。	工学部情報工学科における平成24年度から過去４年間の 入学状況は次のとおりである。						
		学部・学科		入学状況等				平均入 学定員 超過率
				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
		工学部	情報工 学科	人 (160) 243 〈1.51〉	人 (160) 212 〈1.32〉	人 (180) 228 〈1.26〉	人 (180) 186 〈1.03〉	1.28
		生物資源科学部応用生物科学科における平成24年度から 過去４年間の入学状況は次のとおりである。						
		学部・学科		入学状況等				平均入 学定員 超過率
				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
		生物資源 科学部	応用生物 科学科	人 (120) 143 〈1.19〉	人 (120) 158 〈1.31〉	人 (120) 150 〈1.25〉	人 (120) 141 〈1.17〉	1.23

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<国際関係学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 「教育課程の概要」における授業形態 学部共通科目一専門外国語「講義」（全科目）	① 届出時の記載誤りにより「講義」から「演習」に変更。
② 「教育課程等の概要」における授業形態 ティーチング・インターンシップ「演習」	② 届出時の記載誤りにより「演習」から「実験・実習」に変更。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教員 9 人、事務職員 2 人体制で委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

年 5 回開催し、教員 2 人が 2 回欠席しているが、その他の教員は全回出席している。

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業評価アンケートの実施方法及び活用方法について
- ・ 教員間における研究授業について
- ・ FD講演会について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生による授業評価アンケートの実施
- ・ 学生への授業評価アンケート公開
- ・ 新任教員の授業参観実施
- ・ 学外から講師を招聘して行うFD講演会
- ・ FD研修会の参加及び報告

b 実施方法

- ・ 教員に対する授業内容及び実施方法に関するアンケートは、専任非常勤を含め全教員に対して授業をどのように行っているかをアンケートした。
- ・ 学生からのアンケート結果を集計した結果を冊子化し、学内で閲覧できるよう設置した。また、データとしても集計し、Web上でも公開した。
- ・ 新任教員の専門分野に属する教員に協力していただき、相互に授業参観を実施した。
- ・ 学内及び学外で実施している研修会に積極的に参加し、専任教職員会の場で報告している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 学外から招聘した講師に講演していただき、FDに関する意見交換会を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 授業評価アンケート結果の公開方法をより詳細のものとし、授業内容の質の確保に役立ててもらう。

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

達成状況に関する総括評価・所見については、これから検証する段階であり言及することは現段階ではできないが、自己点検・評価等において、検証及び評価を行い改善すべき点があれば、補正を行いたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成24年公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に財団法人大学基準協会の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (☒ 有) ・ (☐ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成24年 7月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (☒ 承諾する) ・ (☐ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (未定)